

報 恩 寺 だ よ り



昭和48年1月2日

神奈川県高座郡綾瀬町寺尾889

おたすけ観音 報恩寺

電話 0467-78-0081

新年御目出度う御座居ます。昨年は仏教発祥の聖地へ巡拝してまいりましたが、報恩寺の境内も皆様の御協力を得て、駐車場、グラウンド、池と大分模様替えを致しました。12月に完成した本堂南側の池は40トンの防火用水を兼ねていますが、ここにはインド・ブッダガヤの大塔の傍にある仏足跡を形象して二つの大石が配してあります。(仏足跡は円形の石に刻んで有ます)

仏像は今から千数百年前に造られ始め、それまで釈尊を抽象的に表現した仏足跡、菩提樹の石像や舍利塔が礼拝されました。6月から9月までの雨期以外は、一ヶ所に止まらず、世の為、人の為仏教を教へて絶えず歩まれた釈尊の足跡は、仏教徒の人世の歩み方を表しています。

又池の東側には、報恩寺境内の南端にあつた金毘羅様の参道の敷石を利用して階段が造ってありますが、之も釈尊の生まれられたルンビニ園の誕生池を形どっています。

誕生池は30米と50米位いの長方形の池で、石の階段が四方に出来ています。仏教の基体となっているヒンズウ教の聖地、ベナレスのガンジス河の河辺の沐浴場も階段が作られていて、夜明けと共に全国から集まった人達が水の中に入り、身と心を浄めていました。

この池と本堂の裏の池の改修工事費は、御法事の時等に特志の方に頂きました寄付金等で作らせて頂きました。報恩寺入口の70米の石垣は富士見ポーリング場の富士見産業様に御寄付頂きました。

◎ 大本山永平寺研修参拝について

報恩寺主催で、相模鉄道のデラックス・バスを利用して、大本山永平寺研修参拝を実施いたします。

永平寺は今から約730年前の鎌倉時代に道元禅師によって開創された出家参禅の道場です。

たに  
峰の色 溪の響も みなながら わが釈迦牟尼の 声と姿と

上の道元禅師の道歌の如く永平寺では、禅と自然が一体となって感ぜられます。毎年実施いたしたいと存じますが、この機会にどうぞこそって御参加下さいませようご案内申し上げます。

記

期日 昭和48年4月10日(火)~12日(木)

人員 40名

費用 15,000円

申込金 2,000円(1月末日迄にお申込み下さい。)

旅程

4月10日

午前6時30分 報恩寺へ集合 7時出発 12時関ヶ原(昼食)

午後4時 永平寺着 諸堂拝観 研修 午後9時 就寝

4月11日

午前4時 起床 法話 朝課(朝のお経) 朝食

午前8時30分 出発 午後4時 下呂温泉着

4月12日

午前9時出発 12時 豊川稲荷参拝

午後5時 報恩寺着